

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	テクニカルライティング		
科目基礎情報							
科目番号	0009		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	メカトロニクス工学専攻		対象学年	専1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	教科書: 中山裕木子『技術系英文ライティング教本』(日本工業英語協会) 参考書: Thomas E. Pearsall. The Elements of Technical Writing (3rd ed.), Allyn & Bacon (関連する箇所をプリントして配布する)						
担当教員	森岡 隆						
到達目標							
英語論文の基本的書き方に習熟し、その原則に基づいて、自分の研究テーマの成果を英語論文にまとめることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1 英語論文の基本的書き方に習熟する。	英語論文の基本的書き方に習熟している。		英語論文の基本的書き方に概ね習熟している。		英語論文の基本的書き方を理解していない。		
評価項目2 自分の研究テーマの成果を英語論文にまとめることができる。	英語論文の作成が充分できる。		英語論文の作成が概ねできる。		英語論文の作成ができない。		
学科の到達目標項目との関係							
JABEE D							
教育方法等							
概要	教科書として『技術系英文ライティング教本』を用いる。例題には解答が付けられているので、受講者が正解を既知っていることを前提として、授業を進めていく。同時に、参考書のThe Elements of Technical Writing (3rd edition)から重要な箇所を読んで、理工学系の学生や研究者が論文やレポートなどの文書を作成するために規範となる内容を学んでいく。						
授業の進め方と授業内容・方法	毎回の授業では、教科書の説明をした後に練習問題を解説する。各セクションでの演習を通して計3回のレポートを提出する。授業と演習を通して修得したテクニカル・ライティングの技術を活用して、各自の研究テーマに基づいた英語論文を作成する。【評価方法】課題(授業の要点をまとめたレポート) 60%、英語論文(個々の学生の専門分野) 40% * 総合して60%以上の成績で合格とする。						
注意点	事前学習として、(1)授業ごとに各ユニットを予習しておくこと、(2)レポートの提出は期限を厳守すること。(3)最終課題として、授業中で習ったことを踏まえて各自の研究に関する英語論文(A4で約2ページ)を提出する。						
授業計画							
	週	授業内容・方法		週ごとの到達目標			
後期	1週	オリエンテーション Unit 1 Email. Purpose and Situation		・ルール通りに数字関連の表現ができる。・目的と状況に沿った技術文書を書く用意ができる。			
	2週	Unit 2 New Product Advertisement. Audience Analysis		・広告の特徴に合う語彙や構文が使える。・読者の目的や状況に合わせた技術文書を書く準備ができる。			
	3週	Unit 3 Catalogue. Choose and Organize Your Content (1)		・カタログを見て注文書を形式通り書くことができる。・技術文書の内容をリサーチし、書くべき材料を選択できる。			
	4週	Unit 4 Specs/Specifications. Choose and Organize Your Content (2)		・仕様書を読み取ることができる。・技術文書の内容を構成できる。			
	5週	Unit 5 Operating Instructions. Write Clearly and Precisely (1)		・操作マニュアルを読み取れる。・読者が理解しやすい段落構成ができる。			
	6週	Unit 6 Job Advertisement. Write Clearly and Precisely (2)		・求人広告を読んで会社に問い合わせることができる。・読者の状況に適した表現が使える。			
	7週	Unit 7 Business Letter. Write Clearly and Precisely (3)		・形式や段落構成に配慮したビジネスレターを書くことができる。・能動態と受動態を状況に応じて使い分けことができる。			
	8週	Unit 8 Online Science Magazine. Write Clearly and Precisely (4)		・オンライン科学雑誌が読める。・動作動詞や人称代名詞を多用した簡潔な文章が書ける。			
	9週	Unit 9 Presentation. Write Clearly and Precisely (5)		・プレゼンテーション用スライドが作れる。・並列構造に注意して文章が書ける。			
	10週	Unit 10 Explanatory Information・HP. Use Good Page Design		・ルールに沿って定義文が書ける。・デザインに配慮して、視覚的に魅力のある文書を作成できる。			
	11週	Unit 11 Lab Report (1). Think Visually (1)		・基本構成に従って、実験報告書のタイトル・目的・実験のセクションを作成できる。・文書に絵や写真を挿入できる。			
	12週	Unit 12 Lab Report (2). Think Visually (2)		・基本構成に従って、実験報告書の結果・考察・結論のセクションを作成できる。・文書に表・グラフを挿入できる。			
	13週	Unit 13 Abstract. Write Ethically (1)		・アブストラクトの形式に従って論文の要点をまとめることができる。・正しく文献を引用できる。			
	14週	Unit 14 Patent Abstract. Write Ethically (2)		・特許明細書に関連した語法に慣れ、アブストラクトを読める。・読者に誤解を与えないような図やグラフが書ける。			
	15週	Unit 15 English Technical Writing Test. 授業のまとめ		・3C's (Clear, Correct, Concise) を心がけた文章が書ける。・工業英検を受験する用意ができる。			
	16週						
評価割合							
	課題	英語論文	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100

基礎的能力	60	20	0	0	0	0	80
專門的能力	0	20	0	0	0	0	20